

2020年10月22日

純国産自律搬送ロボットメーカーのTAKUMI、 業界初 自走型オゾン発生空気清浄ロボット「タクミクリン」の販売受付開始

純国産自律搬送ロボットメーカー株式会社TAKUMI（本社：福岡県福岡市、代表取締役：後藤元晴、以下「TAKUMI」）は、病院や学校、公共施設、ショッピングモールなどの人の多い施設内の空間除菌において、夜間に自律搬送ロボットがオゾン除菌・脱臭する「タクミクリン」の販売受付を11月1日より開始します。

「タクミクリン」は、新型コロナウイルスの不活化が確認された*1CT値*260(1ppm×60min)のオゾンで除菌噴霧を行う業界初の自走型ロボットです。

*1 「（世界初）オゾンによる新型コロナウイルス不活化確認」奈良県立医科大学、2020年5月14日

(http://www.naramed-u.ac.jp/university/kenkyu-sangakukan/oshirase/r2nendo/documents/press_2.pdf)

*2 CT値とは、オゾンの除菌効果の程度を示す国際的に認められた標準の指標



自走型オゾン発生空気清浄ロボット『タクミクリン』イメージ図

【タクミクリン デモ動画】

<https://youtu.be/XfNQC18R3kE>

■ 「タクミクリン」の概要

<外観サイズ>720(L)×465(W)×840(H)

<重量>80~100kg

<オゾン発生量>700/1400/2100/2800mg/h

<充電器入力電圧>AC100-240V/50~60Hz

■「タクミクリン」の特徴

①無人環境下で噴霧可能

・自律搬送ロボットのSLAM技術を活用し、周囲の地図情報や障害物を避けながら無人環境下で噴霧可能

・休日・夜間に無人環境下で使用することにより、有人環境下では使用できない※1殺菌・消臭力の高いオゾン濃度を使用可能※2

※1 日本産業衛生学会では、労働者が1日8時間、1週間40時間程度、肉体的に激しくない労働強度で有害物質に暴露される場合に、許容濃度を0.1ppm以下と定めています

※2 夜間・休日に無人環境下で高濃度のオゾンを噴霧しますが、夜間・休日後の有人環境下では許容濃度以下になり人体に影響はありません

②自然由来のオゾンで人や環境に優しい

・薬剤やアルコールを含まないため人体への影響が少なく、空気から繰り返し生成できるため環境にも優しく安心・安全

③低ランニングコスト

・年に1度のフィルター交換のみで運用可能

■本サービスに関する資料お問い合わせ

<https://www.takumi-robo.com/product/takumiclean>

■株式会社TAKUMIについて

TAKUMIは、“Robot more familiar～ロボットをより身近に～”をスローガンに、人とロボットの共生・協働社会の実現を目指す、純国産自律搬送ロボットのトータルロボットカンパニーです。年々高まる「生産人口の減少解決」において、お客様の業務改善、課題解決に最適なハードウェアおよびソフトウェアで構成されたソリューションを提供しています。

会社名：株式会社TAKUMI

事業内容：ロボットソリューション事業

設立：2015年3月

所在地：福岡県福岡市中央区長浜2-4-1 東芝福岡ビル6F

代表者：代表取締役社長 後藤元晴

資本金：1億9,510万円

URL：<https://www.takumi-robo.com/>

【報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社 TAKUMI 担当者：永治

TEL：092-707-3620 Mail：nagaya@takumi-robo.com